

弊社製品「お徳用ひとくちサイズのいか天ぷら」の残留農薬の件について（追）

平素は弊社の製品をご愛顧いただきまして、誠にありがとうございます。
弊社製品「お徳用ひとくちサイズのいか天ぷら」：賞味期限 2008 年 7 月 20 日（製造日 2007 年 7 月 20 日）につきまして、2008 年 2 月 24 日に「生活協同組合連合会ユーコープ事業連合」（以下ユーコープ）の自主検査において、有機リン系農薬であるジクロロボスが 0.11ppm 検出されたとの報道発表がありました。この件に関して、お客様に大変なご心配とご迷惑をおかけいたしました。以下、調査結果がまとまりましたのでご報告申し上げます。

調査結果；

1. ユーコープにてジクロロボスが検出された賞味期限 2008 年 7 月 20 日（製造日 2007 年 7 月 20 日）の製品について調査したところ、“いか原料”からはジクロロボスは検出されませんでした。また、“ころも”から 0.22ppm のジクロロボスが検出されました。
2. 賞味期限 2008 年 7 月 20 日以外の同商品、および同一工場で製造された他の製品から原料まで、幅広い対象の分析検査をいたしました。ジクロロボスは一切検出されませんでした。
3. 同製品の原料から製品出荷後の運搬、保管に至る、全てのルートで、薬剤の使用と保管状況を調査しましたが、混入要因は発見できませんでした。

以上の調査結果より、当該製品には約 0.1ppm のジクロロボスが残留しておりましたが、その由来は“ころも”に用いた天ぷら粉の主成分である小麦粉（製品に対する配合割合 17.8%）に約 0.6ppm のジクロロボスが残留していたものと判断いたしました。

この値は、食品衛生法で定める原料小麦粉の残留基準値 1ppm を下回っております。またこの残留値は、F A O / W H O が設定した毒性評価（* A D I）も下回っており、万が一食されたとしても、健康被害のご懸念にはおよびません。

* A D I とは、毎日食べ続けても健康に悪影響がでない 1 日当りの許容摂取量のこと。

今回検出された残留値（0.11 ppm）で換算すると、体重 50 k g の人では当該製品を毎日 1.8 k g 以上食べ続けることがなければ、健康への影響はございません。

しかし今回、お客様に多大なご不安をおかけいたしましたことを反省し、更に徹底した原料管理から製造、物流管理を実現してまいります。

何とぞご理解を賜りますと共に、今後も弊社製品へのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2008年4月2日
株式会社マルハニチロ食品